

Road to Jockey Babies

全国各地の予選会レポート

ジョッキーベイビーズ出場を目指して全国各地で激しい予選が繰り広げられました。その模様をレポートします。

7月15日(日) 沖縄地区代表選考会 大宜味村結の浜公園「沖縄地区代表選考会」

2年ぶり2回目の開催となる沖縄地区代表選考会は、7月15日、沖縄県大宜味村の結の浜公園を舞台に開催されました。本選考会には、離島を含む沖縄全県から13名のエントリーがあり、レース形式ではなく、部班審査及び走行審査(スラローム及び直線走行)により代表者の選考を行いました。3人の審判員が、「姿勢」、「扶助操作」、「バランス・リズム」を対象に採点を行った結果、全項目で安定的な成績を収めたワッソルメン・エミさん(中学1年生)が沖縄地区代表として決勝大会への切符を獲得しました。



8月26日(日) 九州地区代表決定戦 JRA宮崎育成牧場「馬に親しむ日」

九州地区代表決定戦は、8月26日、JRA宮崎育成牧場の「馬に親しむ日」のメインイベントとして行われました。東京行き切符を争う同大会には、合計10名がエントリー。まずダート直線300mの予選3レース(各レースは3~4頭立て)が行われ、各レース1・2着の計6名が代表決定戦に進出。代表決定戦はダート直線300m、6頭立てで行われ、予選レースでも強い勝ち方をしたルナクイーン号と吉永梨乃さん(小学5年生)のコンビがスタートよく抜け出しそのまま優勝。見事九州地区代表に選出されました。



8月19日(日) 関西地区代表決定戦 三木ホースランドパーク「みっきいポニーレース」

関西地区代表決定戦は、8月19日、兵庫県の三木ホースランドパークの「第9回みっきいポニーレース」の中で行われました。代表決定戦には、総勢6名のエントリーがあり、まず予選2レース(各3頭立て)が行われ、その後、各予選レースの1着と2着の計4名による代表決定戦が行われました。レースは、ダートコース右回り300mで争われ、好スタートを決めた水口乗馬クラブ所属の岡航世くん(中学1年生)が、ゴールまでリードを保ち、後続の追込みを振り切り優勝。見事関西地区代表に選出されました。



9月9日(日) 東海地区代表決定戦 JRA中京競馬場「東海地区代表決定戦 IN 中京競馬場」

東海地区代表決定戦は9月9日、JRA中京競馬場で催されたイベント「2018感謝祭」において、ダートコース直線300mで行われました。朝から降り続いた雨もレース前にはあがり、総勢4名で争われた代表決定戦では、水が浮いた不良馬場の中、最高のスタートを決めた水口乗馬クラブ所属の吉田夏希さん(中学1年生)がそのまま鮮やかに逃げ切り勝ち。昨年、惜しくも2着で逃した東海地区代表の座を、今年は見事に射止めました。



8月4日(土) 長野地区代表決定戦 高ボッチ高原草競馬場「高ボッチ高原観光草競馬大会」

標高1,600mの山中にある高ボッチ高原草競馬場(塩尻市)で実施される「第65回高ボッチ高原観光草競馬大会」の中で同予選は行われました。この大会はポニーやサラブレッド、農耕馬とバラエティーに富んだ顔ぶれが計27レース・総勢70頭以上も集う日本最大級の草競馬イベントです。その中で代表決定戦は3名がエントリー。1周400mのアップダウンの激しいコースを2周する、地区予選では最もタフな難コースで行われ、好スタートを切り、見事なライン取りをした木村晁琉くん(小学6年生)が優勝。2年連続で同地区代表として選出されました。



8月2日(木) 関東地区代表決定戦 JRA競馬学校「関東地区代表決定戦」

昨年に引き続き、JRA馬事公苑が東京2020オリンピック・パラリンピックに向け会場整備工事のため、関東地区代表決定戦は千葉県競馬学校で開催されました。8月2日の快晴のもと、部班競技による技術審査とジムカーナ(指定された経路を走るタイムレース)により、出場者10名の中から5名を選抜。代表決定戦はダートコース直線300mで行われました。綺麗なスタートを決めた神馬壮琉くん(小学6年生)が中盤から後続を突き放し、「ヒメ号」とのコンビで見事、関東地区代表の座を勝ち取りました。



8月18日(土) 東北・新潟地区代表決定戦 JRA福島競馬場「東北・新潟地区代表決定戦 IN 福島競馬場」

東北地方に新潟地区を含めた代表決定戦は、8月18日、JRA福島競馬場において行われました。当日は花火大会が行われることもあり多くのお客様のご来場がありました。同地区には4名がエントリー。前日17日に乗馬技術審査が実施され、全員が代表決定戦に進みましました。代表決定戦はダートコース直線250mの4頭立てで行われましたが、昨年の全国大会の覇者である加藤雄真くん(中学1年生)が好スタート。その後も後続を大きく引き離して優勝。3年連続で全国大会に選出という偉業を達成しました。



7月29日(日) 北海道地区代表決定戦 JRA日高育成牧場「浦河競馬祭」

北海道地区代表決定戦は、7月29日、JRA日高育成牧場における草競馬イベント「浦河競馬祭」の中で晴天のもと行われました。同地区には11名がエントリー。まずはダートコース直線200mの予選が2組に分かれて行われ、各予選レースの上位4名(計8名)が直線350mの決勝レースに出走し、予選・決勝のポイント合計が最も多い選手が地区代表になるという方式で争われました。結果は、藤原結美さん(小学6年生)が予選・決勝ともに1着で完全優勝。3度目の挑戦で晴れて、全国大会出場への切符を勝ち取ることができました。



過去のジョッキーベイビーズ結果

第1回 平成21年11月8日			
着順	馬番	騎手名	代表地区
1	①	木村拓己くん	北海道
2	⑤	奥村亜季さん	長野
3	②	広瀬 楓さん	北海道

第2回 平成22年11月7日			
着順	馬番	騎手名	代表地区
1	③	渡邊亮介くん	関東
2	④	川島はるかさん	関東
3	①	福久紗蘭さん	北海道

第3回 平成23年11月6日			
着順	馬番	騎手名	代表地区
1	③	石井李佳さん	関東
2	⑤	永井孝典くん	長野
3	⑥	名倉賢人くん	関西

第4回 平成24年11月4日			
着順	馬番	騎手名	代表地区
1	⑥	小林勝太くん	長野
2	④	青木一馬くん	関東
3	②	大池滯奈さん	北海道

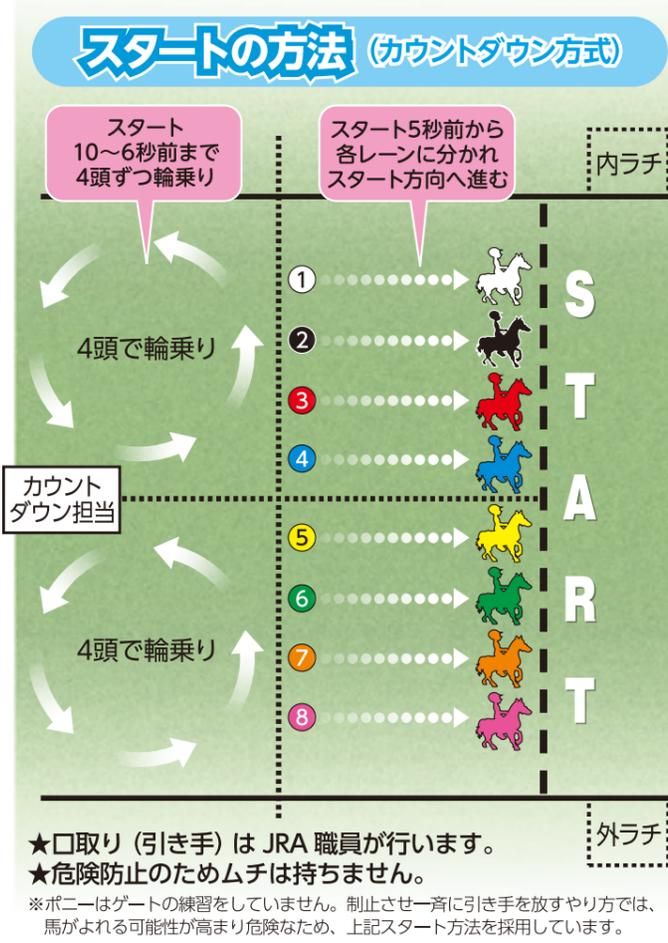
第5回 平成25年11月3日			
着順	馬番	騎手名	代表地区
1	④	斎藤 新くん	関東
2	⑦	松本大輝くん	関西
3	⑧	吉永彩乃さん	九州

第6回 平成26年10月12日			
着順	馬番	騎手名	代表地区
1	⑦	角田大和くん	関西
2	⑥	伴 凌次くん	東海
3	⑧	吉永彩乃さん	九州

第7回 平成27年10月11日			
着順	馬番	騎手名	代表地区
1	①	大池峻馬くん	北海道
2	⑤	津本 柁くん	長野
3	⑥	吉田彩音さん	東海

第8回 平成28年10月9日			
着順	馬番	騎手名	代表地区
1	②	上薄龍旺くん	九州
2	③	久保孝太くん	関西
3	⑦	加藤雄真くん	東北・新潟

第9回 平成29年10月8日			
着順	馬番	騎手名	代表地区
1	②	加藤雄真くん	東北・新潟
2	⑥	後藤蒼二郎くん	関西
3	①	高橋 駈さん	北海道



JRA 東京競馬場

東京都府中市日吉町1-1

【交通】
京王線・府中競馬正門前駅 から徒歩2分
京王線・東府中駅 から徒歩10分
JR府中本町駅 から徒歩5分
西武多摩川線・是政駅 から徒歩10分

【入場料】200円 (東京競馬開催日)

出走予定ポニー紹介

※騎乗馬の抽選は前日(10月6日)に行います。

ドリームスター
セン馬・12歳・鹿白斑
いつも優等生なドリスト!
レースでも優勝を目指します!

ハショウボーイ
セン馬・8歳・栗
やんちゃな性格。レースでもガンガン走ります!

銀次郎
セン馬・7歳・栗
ボールみたいな体だけど、一生懸命さは誰にも負けません!

エンバツクイーン
牝馬・11歳・栗白斑
穏やかな性格のお姉さん。でも走りは一級品!

ゴット
セン馬・7歳・栗
トレッドマークは金のたてがみ! 全力で走るよ!

栗姫
牝馬・10歳・栗白斑
いつも元気なおてんば姫。やる時はやります!

タムタム
セン馬・5歳・鹿
愛嬌があり、でもやる時はやるパワフルポニーです!

ヒメ
牝馬・9歳・鹿白斑
こう見えて実はお母さんなんです。娘のためにも走ります!

※9月20日現在の情報で、馬の体調等により変更する場合があります。

注目の決勝レースは、いよいよ10月7日(日)、東京競馬場で行われます。お楽しみに!!

※天候その他の理由により、イベントを中止または変更する場合がございます。予めご了承ください。

★ジョッキーベイビーズ公式ホームページ

ジョッキーベイビーズ 検索